

国際ロータリー第2560地区 2010～2011年度



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



GSE派遣・第1550地区：オランダ

Bladel-Reusel, de Mierdenクラブの面々との印象的な写真です。彼らのおかげでDisConのプレゼンが決まりました。(チームリーダー 石倉悟・高田RC)

国際ロータリー第2560地区 2010～2011年度「ガバナー月信」2011年6月1日発行

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
バストガバナーメッセージ	2
米山記念奨学生オリエンテーション	4
頸北RC30周年	5
新会員の紹介	6
出席報告	7

2010-2011年度
国際ロータリーのテーマ



ガバナー 東山昕也

事務局：〒943-0834
新潟県上越市西城町2丁目10-25
大島ビル203号

6
JUN

6月はロータリー親睦活動月間です



国際ロータリー第 2560 地区
2010-11 年度ガバナー
東山 昕也

R I が 6 月を親睦活動月間と定めたのは、世界中のロータリアンが同じ趣味を持ったロータリアンと家族が、国際的グループを通じて、国際交流と親善を深めて行きましよう。そしてまた、会員維持を図って行きましよう。という目的でこの月間が設けられました。現在、世界的に親睦活動している R I の趣味グループは、100 団体近くに上っているそうです。一方、ロータリー章典によりますと、地区内クラブ間の親睦活動、或いは他地区との、また国際間の親睦活動を、各クラブと各会員へ推奨するよう要請しています。

今、ロータリーでは「クラブを超えた活動」が注目されております。私達ロータリアンの活動が、クラブ内だけでの活動に留まらず、地区クラブ間や、全国クラブ間、或いは世界のクラブ間の活動へとロータリーの活動の輪が一層広がって行くことが、クラブの更なる発展に繋がります。その点、親睦グループの活動は、それぞれが自分たちの趣味を通じての活動がベースになりますから、大変入りやすい道筋になります。

ロータリーの「中核となる価値観」の中の 1 つに「親睦」があります。ロータリアンにとって「親睦」と「奉仕」はロータリークラブの活動を推進する両輪であると言われております。ロータリーから会員間の「親睦」という要素がなくなりますと、単なる奉仕団体の 1 つにしかなり得ません。しかし一般社会では、ロータリーは親睦団体だと思っている方が結構いらっしやいます。会員の中にも親睦活動には参加するが、奉仕活動に参加しないという会員もいらっしやいます。

「親睦」と「奉仕」の両方の活動にバランス良く取組んでいる会員が、本当の「ロータリアン」と呼ばれるにふさわしいのではないのでしょうか。私達ロータリアンは「親睦」と「奉仕」の活動に日頃からバランスよく取組んでいるかどうか、この月間に改めて考えてみたいものです。ロータリアンの中でも、ある職業において卓越している人物。趣味に熱心な人。奉仕プロジェクトに関与している人を探し求め、それぞれにふさわしい親睦グループを地区に是非ご紹介下さい。

クラブ会長・幹事の皆様、本年度最後の 1 ヶ月となりました。ロータリーの活動は、親睦に始まり、親睦に終るといっても過言で無いと思います。クラブ奉仕を重視した親睦活動の大切さ、このことを今一度思い起こして、次年度に繋がる活動を行って下さい。

パストガバナーメッセージ

「あなたの心の窓をひらこう」

2009-2010 年度ガバナー 植木 康之（柏崎 RC）

私達はいま混迷を極め、先行きの見えない「不安の時代」を生きています。豊かなはずなのに心は満たされず、衣食足りているはずなのに礼節に乏しく、自由なはずなのにどこか閉塞感がある。やる気さえあればどんなものでも手に入り何でも出来るのに、無気力で悲観的になってしまっている。それは多くの方が生きる意味や価値を見出せずに、人生の指針を見失っているからにほかなりません。こういう時代だからこそ、ロータリー活動に真正面から向かい合う事が必要な時ではないのでしょうか。



ロータリーとは、ロータリアン自らが他人の良さを十分に認め、より他人と親しく交わり合い・助け合いそして人生の美しさと歓びを伝え、会う人ごとに親しく名前呼び合う。友情を大切に、単に寄付団体や奉仕団体ではなく、人の役に立つ考えや行為を行う組織であると考えます。

現代の若者は物質的にはハングリーでは有りませんが、精神的にはハングリーだと言われております。つまり生きがいや心の豊かさを求めているのではないのでしょうか。その表れの一つが伝統文化への回帰で有ります。初詣に沢山の若者が出かけたり、地域の祭りに積極的に参加したり、仏教文化にひかれたりする若者が増えている事に見られる現象ではないのでしょうか。モーレツに働いて豊かさを得て来た先輩達も、物を追求するあまりに見失って来たもの、忘れていたもの——自然・人間的な交流・日本の伝統文化・外国人への配慮——等に気づき、むしろ心の豊かさを求めようとしているのではないのでしょうか。

生きがいの有る人生を送ると言う事は、自分の事だけに目を向けるのではなく、私達の心の窓を大きく開いて、他にも目を転じて行く事ではないのでしょうか。自分の仲間だけの時間を持つのではなく、先輩や地域の人とも交流して行く事です。そして自分の楽しむ時間・大切にしているお金・持っている知識や技術、それを全て自分のためにだけ使うのではなく、少しでも他人の喜びのため、地域のため、日本のため、国際社会のために役立てる事だと思います。それを家庭や職場そしてロータリー活動と言う身近なところから実践する事によって、今まで感じられなかった世界を発見し、豊かな心と生きがいに満ちた人生を得る事が出来るのではないのでしょうか。

パストガバナーメッセージ

「東山ガバナーにエールを送る」

1994-1995 年度ガバナー 大島 精次 (高田 RC)

東山ガバナーご苦労様です。残り少なくなりましたね。私がガバナーを終わってから 17 年が経ち、すっかりロータリーも変わりました。でもその本質は変わっちゃいけないと思います。

私の尊敬する同期のガバナーに第 2500 地区(北海道北部・旭川 RC)の進藤和行さんと云う人がおります。彼は 1928 年 7 月 10 日生まれで 82 歳で、外科医としてご健在であります。

彼は同期のガバナーにこんな事を良く話してくれました。「目隠しをするか、もしくは深い霧の中で 200~300 メートル歩きますと、前進しているように思うかもしれないが、実は元の位置に戻ってしまうんだよ」と話してくれました。



またこんな例もあります。「6 人のインドスタンの盲人が象を見ようとしたお伽噺がある。

- 第 1 の盲人は象は大きな硬い胴をたたいてみて、象とは壁のようなものと怒鳴った。
- 第 2 の盲人は象とは槍のようなものと叫んだ、彼は象の牙に触れたのであった。
- 第 3 の盲人は鼻を撫でて、象は蛇のようなものと断言した。
- 第 4 の盲人は太い脚の 1 本を撫でて、象は立木のようなだと云い放った。
- 第 5 の盲人は耳に触れ、象と云うこの珍しい動物は団扇に似ていると主張した。
- 第 6 の盲人は確信を持って象は綱のようだと言い切った。彼は象の尾を掴んでいた。

「ロータリアンの中にはこのお噺の盲人に似ているものがある。ロータリーの特定の目的、特殊な行動、またある成果を捉えて直ちに本質的なもののように思い、あえてこれがロータリーであると声明する。このようにして夫々の本質的な点を見出したと称し、またある行動を重視し、もしくはある所産にのみ深い関心を持つというような事実は、もって「ロータリーの全体」を知る資料とはならないのである。

却ってそれならばロータリーとは何かという議論を引き起こし、インドスタンの 6 人の盲人のように、断定的強弁的論争を引き起こすことになる」。これはポール・ハリスの言葉であって米山梅吉氏の翻訳であります。我々はロータリーの 1 点のみを見て議論しているのではないのでしょうか。

ポール・ハリスがロータリーを創設以来 106 年がたった今、ロータリーの原点に戻って検証することが大切だと思うのですが如何でしょうか。

このように大変難しい時期にガバナーを務められた東山ガバナー年度が今終わろうとしています。本当に御苦労さまでした。

米山記念奨学生オリエンテーション・歓迎会報告

米山奨学生選考委員会 安藤 幸夫（新潟東 RC）

5月14日(土)、新潟市のホテルオークラ新潟に於いて米山奨学生オリエンテーション・歓迎会が開催されました。出席者をご来賓として東山ガバナー、石本ガバナーエレクト、詹学友会会長、房学友会副会長、孫学友会理事がお越しくださり、新規の奨学生13名、継続の奨学生6名とカウンセラー13名、地区の米山奨学委員、ガバナー事務所の女性スタッフを含め総勢51名でありました。

宇尾野さん(新潟RC)の司会進行でオリエンテーションが始まり、会の冒頭に東山ガバナーが去年の5月30日に誕生しました東京米山友愛ロータリークラブのことをご挨拶のなかでご紹介され、米山記念奨学事業は、奨学生の方がクラブカウンセラーのロータリアンとの交流を通じて、奉仕の精神に触れ、人生観と達成感を深めることを強調されました。

新保米山奨学大委員長(新潟万代RC)の挨拶の後、安藤奨学生選考委員長による40分のオリエンテーションとその後米山に関するDVDの鑑賞と質疑応答が行われました。

新規の13名の奨学生は今年の選考会において70人のなかから選ばれて本日のオリエンテーションに参加しているのですが、米山記念奨学生として求められる規則や心構えについて説明を受けた後《確約書に》に署名してはじめて正式に米山記念奨学生となるのです。

オリエンテーションの内容は以下の三点に分けられます。①奨学生として守らなければならない規程とルール、②ロータリーの基本的な知識と理解③奨学生としてのあるべき心得。とりわけ③のあるべき心得では学業+異文化理解+コミュニケーション能力が求められ、そのためには米山記念奨学制度の特徴である、カウンセラー制度と例会やロータリー行事に積極的に出席しロータリアンとの交流を深めることがとても大切でありそれらを【義務】と捉えないで【権利】と思えるような人が米山奨学生のあるべき心得であると特に強調して説明いたしました。

無事13人全員がその趣旨を理解し《確約書》に署名。晴れて米山記念奨学生の仲間入りをしました。

午後からは歓迎会が詹学友会会長のご挨拶の後、石本ガバナーエレクトの乾杯のご発声で賑やかに開かれました。初めてくつろいだ空気の中で、カウンセラーと新規奨学生が美味しい食



事をとりながら語り合っていました。カウンセラーと新規奨学生が仲良く壇上に上がりスピーチする姿はとても微笑ましいものです。品田さん(柏崎RC)の名司会で宴も盛り上がり、民族衣装に着替え祖国の歌を歌いだす人、踊りだす人、マイクを持って放さない人などなど、時間の経つのも忘れ楽しいひと時を過ごしました。昔の日本の若者もこんなに元気が良かったのだろうとったりもしました。

最後は寺嶋さん(新潟東RC)の70名の中から選ばれた責任と自覚を持ちながら、日本での青春を心より楽しんで欲しいとの閉会の挨拶で盛況の歓迎会はお開きとなりました。

8月の米山奨学生親睦交流会(旅行)には始まり、2回の米山奨学クラブ委員長セミナー、学友会総会、米山奨学生選考会、米山奨学生歓送会、米山カウンセラー研修会と行事が開催され、8回目のこのオリエンテーション・歓迎会が最後の活動になりました。

頸北RC30周年

頸北ロータリークラブ会長 小山 厚

頸北ロータリークラブは1981年5月31日にRIの加盟承認をいただき、直江津ロータリークラブをスポンサーとして39名のチャーターメンバーで発足いたしました。

設立に当たりましては、当時のRI2560地区ガバナー太田丈夫様、スポンサークラブ特別代表金子慶久様をはじめ、直江津ロータリークラブ様の大変なご指導、ご支援をいただき感謝申し上げます。



以来先輩ロータリアンの皆様の温かい励ましと、お力添えをいただきながら奉仕の理想を鼓吹・育成し互いの友情を深めてまいりました。創立30周年となり、チャーターメンバーも少なくなりましたが、我がクラブ創設時の精神を受け継いでさらなる40周年に向かいたいと願っております。

2011年3月11日、国内史上最大の地震が三陸沖で発生し、津波が太平洋沿岸部に甚大なダメージをもたらし、この地震には「東日本大震災」という名が付けられました。原発被害も続く中、被災者が全国に避難する動きが活発化し、大地震の余波は被災地以外にも及びました。

当頸北ロータリークラブは、クラブ創立30周年記念式典を準備してきておりました。しかし、東日本大震災のあまりにも想像を絶する被害を見るにあたり、当実行委員会は苦渋の選択を致しました。4月24日の式典予定日まで地震発生から約1・5ヶ月しかありませんでした。各ロータリークラブへの連絡、手続き等の問題から、少なくとも1ヶ月前には式典の開催か中止かを決定せざるをえず、やむなく中止とさせていただくことにしました。ガバナー事務所、RI2560地区内、親クラブである直江津ロータリークラブをはじめ、他ロータリークラブの皆様、また友好クラブのRI2840地区高崎東ロータリークラブの皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

頸北ロータリークラブは、現在少人数の会員で構成されております。当クラブの特徴としては米山奨学生受け入れ、一年交換学生の派遣・受け入れ等を積極的に実践してまいりました。今後ぜひクラブ事業として続けていきたいと思っております。メンバー同志はお互いに良く理解し合い、非常に良好な関係にあります。皆で協力し大きな夢の実現を目指し、仲間を増やしてまいります。

次回の創立40周年記念式典には、皆様よりお褒めを頂き、当クラブメンバーも心から喜べるように頑張る所存でございます。

ロータリアンの皆様には今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新入会員紹介 (敬称略)



阿部 正志
 (株)新潟書苑
 代表取締役
 水原RC
 4月1日入会



三田 徹郎
 新発田信用金庫
 豊栄支店 支店長
 豊栄RC
 5月2日入会



柳 晴彦
 (株)グリーンセキュリティサービス
 取締役
 水原RC
 5月1日入会



米山 一史
 白山パーク法律事務所
 弁護士
 新潟西RC
 2月17日入会



中村 崇
 中村江花法律事務所
 代表弁護士
 新潟万代RC
 4月4日入会



佐藤 良栄
 (有)佐藤商会
 店長
 栃尾RC
 2月1日入会
 日入会

6月 地区の予定

日	曜日	行事	会場
2	木	米山記念奨学委員会 第2回・第3回評議委員会	メルパルク東京
4	土	第2560地区第5分区・新旧会長幹事交流会	長岡グランドホテル
4	土	柏崎中央RC10周年式典(東北地震の為に中止)	柏崎市産業文化会館
4-5	土-日	山の会	黒倉山(上越市板倉)
19	日	長岡RC60周年(東北地震の為にクラブ内で執り行う予定)	長岡グランピアホテル
19	日	青少年交換 2010-11年派遣学生帰国	
25	土	東山年度感謝の集い	デュオ・セレッソ
26	日	中条RC50周年	ロイヤル胎内パークホテル

第2560地区 2010-11年度 4月末時点出席報告

R	C	例会数	出席率	会員数			
				7月1日現在	4月末日現在	女性	増減
第1分区(9クラブ)		△	88.46	327	339	28	12
1	新発田	4	96.08	76	78	0	2
2	村上	4	82.86	36	35	6	-1
3	水原	4	86.00	23	24	1	1
4	中条	4	87.50	36	38	2	2
5	新発田城南	3	94.21	45	44	6	-1
6	豊栄	4	90.90	21	22	3	1
7	新発田中央	4	91.30	43	46	3	3
8	中条胎内	4	83.62	28	29	3	1
9	村上岩船	4	83.70	19	23	4	4
第2分区(9クラブ)		△	85.62	380	402	20	22
10	新潟	4	88.69	80	80	0	0
11	新潟東	4	95.89	51	54	2	3
12	新潟南	4	79.76	65	73	0	8
13	佐渡	3	76.00	14	15	0	1
14	新潟西	4	84.38	29	33	0	4
15	佐渡南	4	97.09	43	45	6	2
16	新潟北	4	81.76	35	37	0	2
17	新潟中央	4	82.29	24	24	3	0
18	新潟万代	4	84.76	39	41	9	2
第3分区(6クラブ)		△	76.53	153	150	6	-3
19	新津	4	70.00	25	25	0	0
20	村松	3	95.23	7	7	0	0
21	五泉	4	87.50	25	22	2	-3
22	白根	4	89.71	51	51	2	0
23	新津中央	4	75.72	35	35	1	0
24	阿賀野川ライン	3	41.00	10	10	1	0
第4分区(11クラブ)		△	81.46	393	388	21	-5
25	三条	4	84.05	53	52	0	-1
26	燕	4	74.99	28	28	0	0
27	加茂	4	76.27	37	39	5	2
28	三条南	4	91.61	51	49	0	-2
29	分水	4	86.37	33	33	2	0
30	見附	4	71.00	17	17	0	0
31	吉田	4	88.00	40	40	4	0
32	三条北	4	80.44	70	69	4	-1
33	巻	4	92.80	15	14	0	-1
34	田上あじさい	4	66.60	8	6	1	-2
35	三条東	4	83.98	41	41	5	0

R	C	例会数	出席率	会員数			
				7月1日現在	4月末日現在	女性	増減
第5分区(7クラブ)		△	86.07	307	306	26	-1
36	長岡	4	89.50	42	41	2	-1
37	柏崎	4	79.80	44	45	0	1
38	長岡東	4	90.70	68	68	6	0
39	柏崎東	4	89.13	45	45	2	0
40	栃尾	4	88.64	20	22	0	2
41	長岡西	3	89.75	42	41	4	-1
42	柏崎中央	4	75.00	46	44	12	-2
第6分区(6クラブ)		△	84.63	148	148	9	0
43	十日町	4	96.66	30	31	0	1
44	小千谷	4	77.26	34	34	4	0
45	雪国魚沼	4	73.80	23	23	2	0
46	十日町北	4	94.56	23	23	1	0
47	津南	4	90.58	24	24	2	0
48	越後魚沼	4	74.90	14	13	0	-1
第7分区(9クラブ)		△	78.15	328	337	21	9
49	高田	4	85.91	74	78	1	4
50	直江津	4	82.13	43	45	2	2
51	新井	4	80.00	34	35	2	1
52	糸魚川	3	76.18	35	35	0	0
53	妙高高原	3	57.13	8	7	0	-1
54	高田東	4	75.00	36	36	2	0
55	糸魚川中央	4	77.63	38	38	0	0
56	頸北	4	94.40	17	18	1	1
57	越後春日山	4	75.00	43	45	13	2

クラブ数	57
7月1日現在会員数	2,036
4月末日 現在会員数	2,070
女性会員数	131
純増減会員数	34
当月平均出席率	83.08